

第48回日独スポーツ少年団同時交流(派遣:オンライン交流)実施要項

本交流は、日独両国のスポーツ少年団の青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的に、2015年に調印した「日独スポーツ少年団国際交流協定書」にもとづき、次のとおり実施するものである。

<留意事項>

- ・新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、インターネットを介したオンライン交流にて実施いたします。
- ・下線部分は従前の実施要項から加筆した内容や主な変更点を指します。

1. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
都道府県体育・スポーツ協会 都道府県スポーツ少年団

2. 後援

スポーツ庁

3. 期日・期間

2021年7月25日(日)～8月1日(日) 8日間 (7月28日(水)は休日)
(日本時間 15:00～19:00 4時間)

4. 人数

[団員]76名

※本交流は日独団員同士の交流となることから、指導者の募集は行いません。

※従前の実施要項等に定めていたグループごとの定員は設けません。

5. 参加条件

以下の条件を全て満たし、都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

- ① 令和2(2020)年度登録者で、令和3(2021)年度も引き続き登録が見込まれる者。
- ② 1997年4月2日～2006年4月1日生まれの者(交流年度に16歳～24歳の誕生日を迎える者)
※ ただし、令和2(2020)年度の本交流申込者として、都道府県スポーツ少年団から当協会に推薦されていた者を除く
- ③ 以下のいずれかに該当する者。
 - 1) 日本スポーツ少年団シニア・リーダー資格を有する者
 - 2) 所定の活動単位取得者(計20単位以上)
 - 3) 都道府県スポーツ少年団本部長が特別に推薦する者(将来、所属都道府県において日独同時交流受入をはじめとする国際交流への貢献意欲があり、積極的に少年団活動に関わる意志がある者)
 - 4) 過去に本交流に参加実績がある者
- ④ 将来、スポーツ少年団指導者として活躍が期待できる者。
- ⑤ 交流プログラム参加に支障のない健康状態を有する者。
- ⑥ 英語または独語等を使い、積極的に参加者同士でコミュニケーションを図る意欲のある者。
- ⑦ インターネットによる通信環境および通信端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)を有し、オンライン形式での活動に参加できる者。※パソコン・タブレットのような画面が大きい通信端末が望ましい

※今回の交流(第48回)に参加した場合でも、来年度(第49回)以降の本交流への参加は可能です(ただし他の参加条件を満たす必要があります)。

6. 推薦方法

別に定める募集要項により、各都道府県スポーツ少年団が推薦する。

※令和2(2020)年度推薦者(新型コロナウイルスの影響により開催中止)を優先するよう配慮すること。

7. 推薦後の流れ(日本団の決定から事前研修会までの流れ)

① 参加申し込み(申込者→都道府県スポーツ少年団→日本スポーツ少年団)

② 参加決定通知(日本スポーツ少年団→申込者)

③ 事前研修会に参加

[期日]2021年6月26日(土)(時間等詳細は調整中)

[方法]オンライン

※事前研修会にて、開催日までに行うプログラム実施に係る事前課題を発表する。

8. 経費について

参加料:なし ※本交流にかかる通信料などは各自負担となる。

9. プログラム

共通テーマ(下記10.参照)に基づくディスカッション、日独文化交流、スポーツ体験、アイスブレイク等

※現時点(2021年4月7日)での予定であり、今後変更となる場合がある。

10. 共通テーマ

「スポーツにおけるインクルージョン ～スポーツに参加するための条件・格差を考えよう～」

※ 交流における研修成果をより高めるため、両組織間で設定した共通テーマに基づき、両国団員の身近な問題をディスカッションなど様々な形態と方法により研究する。

本交流は「Sport for Tomorrow コンソーシアム」から「Sport for Tomorrow 認定事業」として承認を受けています。Sport for Tomorrow とは、2014 年から東京オリンピック・パラリンピック競技大会を開催する 2020 年までの 7 年間で開発途上国をはじめとする 100 カ国以上・1000 万人を対象に、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業です。世界のよりよい未来を目指し、スポーツの価値を伝え、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントをあらゆる世代の人々に広げていく取り組みです。

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力0(ゼロ) 心でつなぐスポーツの絆